2018年2月号「vol.92」◎編集：新井絹世　横浜市磯子区丸山2-10-6　◎電話：045-751-5250 ◎FAX：045-751-7600

県議会議員

あらい絹世の 磯っ子レポート

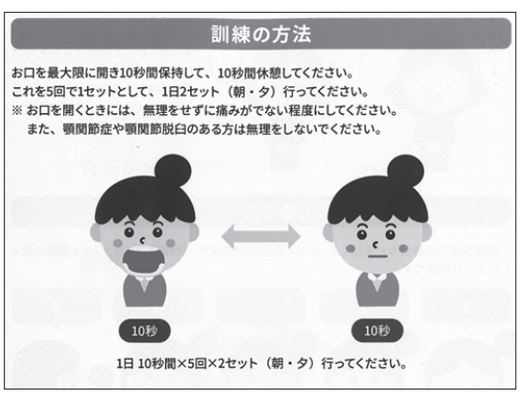
県政をもっと身近に

http://www.araikinuyo.jp

歯と呼吸、話す、食べる、飲み込むなどお口の機能の低下

オーラルフレイルの予防で健康・長寿を 神奈川県が全国に先駆けて取り組み

高齢・長寿化が進む中、高齢者の健康のためにはきちんとした栄養の摂取、適度な運動、人とのコミュニケーションを図る社会参加が欠かせないといいます。そして歯と、呼吸、話す、食べる、飲み込む、表情を豊かにするなど多くの機能を受け持っているお口（口腔）は人の体にとって随分と大事な器官です。高齢者になると衰えた状態（フレイル）となり、放置しておくと介護が必要な生活へつながってしまう恐れもあります。神奈川県ではこれらの健康促進のため2011年3月に「歯及び口腔の健康づくり条例」を制定して施策を展開してきましたが、さらに2016年度から「歯にプラスしてオーラルフレイルの予防推進の視点に立った健康対策」を全国の自治体に先駆けて取り組んでいます。



県は2016年度、県歯科医師会に依託してオーラルフレイルの実態調査を行い、3297人を調べました。歯科診療所を訪れた1822人のうち該当者は24・1%でしたが、介護施設入所者・在宅者では1475人のうち67・2%でした。2017年度にはオーラルフレイル改善プログラム400部を製作・利用して兆候のある人を対象に改善効果の検証を重ねてきました。プログラムは「口腔機能とは？　食生活が不自由な状態での症状は？　口腔機能を向上させるための2大要素」「摂食嚥下機能について」「噛む力」「誤嚥性肺炎って？」「お口まわりの筋肉」などについてイラスト入りで分かりやすく説明しています。

これに続いて県では2月をめどにオーラルフレイル予防のためのハンドブック6000部を作り、県歯科医師会会員、県の関係施設、県内33市町村などに配って活用してもらうことにしており、高齢者などが歯科医師会会員の診療所などでオーラルフレイルについて質問や相談があれば応じてくれます。また県議会では3月下旬に開かれる定例会本会議で、従来の「歯及び口腔の健康づくり条例」にオーラルフレイルの視点を入れ込んだ改正案を審議・採決する予定です。

コレが言いたい！

「オーラルフレイル」の概念は未だ新しく、考え方の普及には先ず「オーラルフレイル」の言葉を広める事が重要です。「神奈川県歯及び口腔の健康づくり条例」を改定し、条例に「オーラルフレイル」を入れることで県民への普及・啓発が進むのではないかと考えます。

今月のひと言

神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進条例に基づき、毎年2月を推進月間とし、関係者一体となって中小企業振興を推進することを定めており、商工会議所や商工会・県産業振興センターなどで月間を通じ様々なイベントが開催されます。

磯子 あれ? これ?

磯子区内の石仏を訪ねて(庚申塔その1)

石仏とは、寺や神社の境内、辻などの道端などで見られる石の仏像や神像を言います。

磯子区内の石仏が造られた時代は、殆どが江戸時代以後のもので、その種類は庚申塔(青面金剛・三猿)・馬頭観音(像と碑)・石地蔵・道祖神などがあります。

◦庚申塔…中国より伝来した道教に由来する庚申信仰に基づいて建てられた石塔を言います。これは、人体に宿る三尸虫(さんしちゅう)という3種類の悪い虫が棲み、人が寝ている間に人間の悪事を天帝(天に居て万物を支配する神)に報告に行くことを防ぐため、庚申の日(60日に1回)は、人々が集まり寝ずに過ごす「庚申待」の風習によるものです。これが平安貴族の間で始まりましたが近世になると庶民の間にも広まりました。その集まりを「庚申講」と言い、3年間18回の講を続けた記念に建てられることが多いと言われています。国内では、沖縄地方以外に分布していて、磯子区内には少なくとも30以上の庚申塔があります。その多くは寺社境内、参道に建立されていますが、古道の路傍(境界)に置かれているものもあります。次号より幾つかの庚申塔を紹介いたします。

活動報告

2月の代表質問に向けて、政務調査会での勉強会。

□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

あらい絹世 プロフィール

●昭和43年3月8日　横浜市磯子区生まれ
●横浜雙葉小・中・高等学校卒業
●明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業
●日商岩井㈱ / ㈱メタルワン
●自民党かながわ政治大学12期生
●平成27年4月 県議会議員2期目当選
●環境農政常任委員会委員
●社会福祉審議会委員
●社会問題対策特別委員会副委員長
●政務調査会副会長

✉あらい絹世に対するご意見・ご感想・ご要望・メッセージをお寄せ下さい・・・・・・・・・・ FAX 045-751-7600